

川
俣
町

社協だより

れい わ
令和元年

5月1日

発行

No. 108

誰もが笑顔で

元気に暮らせるまちづくり



- すみよし保育園入園式 ①
- 新年度予算 川俣町社会福祉協議会会長挨拶 ②
- 新年度事業計画 ③
- 川俣町社会福祉協議会事業案内① いきいき荘利用関係 ④
- 川俣町社会福祉協議会事業案内② 新職員紹介 ⑤
- 寄付報告 新規事業告知 ⑥

平成31年度予算

3月28日開催の評議員会で可決成立いたしました、平成31年度予算についてお知らせします。

収 入	
会費収入	4,443千円 (1.60%)
寄付金収入	1,400千円 (0.50%)
川俣町補助金収入	36,141千円 (12.98%)
共同募金配分金収入	2,049千円 (0.73%)
受託金収入	23,341千円 (8.38%)
貸付事業収入	550千円 (0.20%)
福祉事業収入	106千円 (0.04%)
介護保険事業収入	12,324千円 (4.43%)
老人福祉事業収入	528千円 (0.19%)
保育事業収入	168,629千円 (60.55%)
障害者福祉サービス等事業収入	3,010千円 (1.08%)
受取利息配当金収入	19千円 (0.01%)
その他の収入	180千円 (0.06%)
基金積立資産取崩収入	25,753千円 (9.25%)
収入合計	278,473千円 (100%)

支 出	
社会福祉協議会運営費用	30,289千円 (10.88%)
老人福祉センター運営事業	17,385千円 (6.24%)
ホームヘルパー事業	9,878千円 (3.55%)
デイサービス事業	4,158千円 (1.49%)
共同募金配分事業	2,252千円 (0.81%)
ケアマネージャー事業	12,655千円 (4.54%)
生活福祉事業	12,722千円 (4.57%)
すみよし保育園受託事業	189,134千円 (67.92%)
収入合計	278,473千円 (100%)



ごあいさつ



川俣町社会福祉協議会

会長 片 寄 隆 臣

暖雨花を養い風薫る季節となりました。町民の皆さま方には、お元気で過ごしのことと思っております。

川俣町社会福祉協議会は私たちが住むこの地域を「住みよい地域・幸せな地域」となるよう各種地域福祉事業を行っております。それらの事業実施には多くの町民の方々、ボランティア団体、各種団体の方々の参加と協力を頂いており、心より感謝と御礼を申し上げます。

本会は平成二十六年に作成した川俣町地域福祉活動計画に基づき「誰もが笑顔で元気に暮らせるまちかわまた」をキャッチフレーズに、

- (1) 地域を支える人づくり
 - (2) 誰もががつながらあう仕組みづくり
 - (3) 誰もが安心して暮らせる環境づくり
 - (4) 地域福祉を推進する連携の体制づくり
- の四つを目標にし今後も引き続き地域福祉活動を推進して参ります。

現在川俣町が置かれている環境は、少子高齢化という人口減少に加え原発事故による後遺症の影響は大きく、経済面でも将来の生活面でも厳しい不安が残ります。それらの課題を乗り越えるためには、町民が一丸となって頑張る行かなければなりません。

誰もが笑顔で元気に暮らせるまちづくりに今後とも、皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成31年度 事業計画

生活支援事業

- 各種資金の貸付
- 生活困窮者支援
- 心配ごと相談・弁護士相談

高齢者福祉対策

- 生きがいデイサービス事業
- 自立支援ヘルパー派遣
- 高齢者料理教室
- 健康保持事業
- 百歳賀寿祝金贈呈事業
- 介護者激励金
- ふれあい相談員配置
- ひとり暮らし高齢者のつどい
- ひとり暮らし高齢者会食交流会

●配食サービス助成事業

- ヘルパー利用助成事業
- 老人福祉センター運営
- 福祉バス運行
- サロン普及支援
- あんしんサポート事業
- 生活支援コーディネーター配置事業（新規）

介護保険利用者支援

- 居宅介護支援事業所運営

児童・青少年福祉対策

- ひとり親家庭への食事券給付
- ひとり親家庭児童入学祝贈呈事業
- 親子ふれあい映画会
- 親子料理教室
- 町内遊び場遊具点検

生活支援相談員の配置

- 避難者の見守り、相談対応
- サロンの開催
- 町外からの避難者支援

障がい者福祉対策

- 障がい者へのヘルパー派遣
- 重度障がい者タクシー券給付
- 障がい者理解の啓発

ボランティア活動の推進

- ボランティアセンター運営
- ボランティア団体への支援
- 各種講座の開催
- 情報交換会の開催

福祉団体への協力・育成

- 福祉団体への助成金交付
- 民生委員協議会運営
- 学校への講師派遣及び連携

- 地域づくりネットワーク
- 福祉ニーズや課題の把握
- 地域福祉活動助成金交付事業（新規）

各種募金活動

- 赤い羽根共同募金の実施
- 歳末たすけあい事業の実施

広報活動

- 社協だよりの発行
- ホームページの定期更新

すみよし保育園受託運営

防災体制の強化

- 防災組織との連携強化
- 避難所体制整備
- 災害見舞金交付
- 災害対応講座開催
- 除雪協力員設置事業

財政の強化と充実

- 社協会員加入促進
- 組織体制の強化
- 職員の資質向上

- は今年度重点事業です。

各事業の詳細はホームページをご確認ください。



親子ふれあい福祉映画鑑賞会

平成31年2月9日



ひとり暮らし高齢者ふれあい会食交流会

平成31年3月8日

お知らせ

ケアマネ事業

要介護認定を受けた本人、家族から相談を受け、心身の状況を把握し、要介護者が円滑に介護サービスを利用できるように支援しています。

また、ケアマネージャーは要介護認定の申請のお手伝いや利用者宅を訪問して、困難なことを把握し、必要なサービスについて一緒に話し合い、判断してケアプランを作成し、サービス事業者や関係機関と連絡調整をします。

※詳細は川俣町社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所までお問い合わせください。(☎565-3795)

ヘルパー事業

日常生活でお困りの方にホームヘルパーが、自宅に訪問し、買い物、調理、掃除などの家事援助を行います。また、入浴見守り・介助、排泄、通院介助などの身体介護も行います。

■対象者 障がい者、一人ぐらしの65歳以上の方、または高齢者のみの世帯の方で介護保険に当てはまらない高齢者の方

※ご利用についてはお気軽に川俣町社会福祉協議会へお問い合わせください。

デイサービス事業

■利用対象者 60歳以上の要介護認定を受けていない方で、一人ぐらしの方、高齢者世帯の方、また、日中一人となる方

■利用日時 毎週火、水、木曜日
午前10時～午後3時

■利用内容 食事サービス、ドライブ、健康チェック、季節に合った行事等

■費用 1日800円

※送迎も行っているため、利用を考えている方はお気軽に川俣町社会福祉協議会へお問い合わせください。



いきいき荘の利用について

【お風呂営業日】

火・水・木・土・日曜日 午前10時～午後4時
(和室にて休憩も出来ます)

高齢者(60歳以上)	100円
一般	300円
子ども(小学生以下)	200円
子ども(就学前)	無料
他町村	400円

※他町村から避難中の方は町民と同額です。
※会議室等の利用申請も受付けております。
※大型連休中も営業しているのでお気軽にご利用ください。

無料送迎バス利用方法について

平成30年8月1日より定期バス改め、無料送迎バスとなりましたので、利用される方はご確認ください。

毎月第2、3火曜日にコースを決め、巡回していたものが下記のとおり変更となっています。

■利用対象者 2人以上で利用される60歳以上の町民

■運行時間等

毎週火・水・木曜日
午前9時30分～午後4時
(祝日・年末年始を除く)

■申込方法

*2名～4名で利用の場合

前日までに電話で申し込みください。

*5名以上で利用の場合

3日前までに電話で申し込みください。



詳しい内容は、川俣町社会福祉協議会(☎565-3761)へお問い合わせください。

生活支援相談員事業

二月一日より新しく生活支援相談員として職員が加わりましたので紹介します。

東日本大震災と、これに伴う福島第一原子力発電所事故による避難者の「健康不安と自立再建不安の解消」と「孤立防止」を目指し、見守り活動及び相談支援、住民同士のつながりを図るサロン活動に取り組んでいます。相手の境遇や心情を十分に配慮し、適切な距離感で寄り添った支援を心がけています。

生活支援コーディネーター事業

生活支援コーディネーターが配置されました

今回、川俣町から業務委託を受け、平成三十一年四月一日付けで、川俣町社会福祉協議会に「生活支援コーディネーター」を配置しました。

生活支援コーディネーターは、各種関係団体と協力しあい、地元地域の暮らしの中にある支え合い活動や、つながりある活動をサポートして見つけていきます。地域住民と一緒に、交流の「場」や地域住民の皆様が活躍できる社会参加の「場」など「人と場」をつないでいく役割を担っております。今回、生活支援コーディネーターが配置されたことで今後地域の「場」等に職員がお邪魔することがあるかと思えます。何う際には事前ご連絡をしますので、温かく受け入れていただきます様よろしくお願いいたします。

新職員紹介



廣野 博子

帰還して二年になり、山木屋から離れたり、帰還したことで皆さんに少しでも寄り添うことができるよう頑張ります。

新職員紹介



菅野美佐江

地域の皆様の笑顔が見られるよう、努力していきたいと思えます。見かけた際には気軽に声をかけて頂ければと思えますのでよろしくお願いいたします。

今後とも「人と場」や「人と人」若しくは「地域と人」をつないでいながら、今よりも良い地域になるように、なれるように地域住民の皆様と一緒に活動していきますので、様々なご支援とご協力をお願いいたします。

すみよし保育園 新職員紹介



栄養士
榎本 明香

何でもよく食べる元気な子を目指してサポートしていきます。



保育士
菅野 裕美

子どもたちの笑顔と元気に負けないよう頑張ります。



保育士
榎原 公子

子ども達と笑顔あふれる毎日を過ごせるよう頑張ります。



介助員
渡邊 晴美

子ども達をサポートし、毎日楽しめるよう頑張ります。



保育士
渡邊 瞳

子供たちの成長する姿を、あなたたく見守っていきたく思います。



保育士
渡邊 香

子ども達が安心して園で過ごせるように、頑張ります。



ご寄附
ありがとうございます

次の方から多大なるご寄附をいただきました。厚く御礼申し上げます。

また、亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

一般寄附

▽みちのく歌謡愛好会 会長 本田 隆様
▽飯坂 仲江 正季様
▽福島市 金野 典子様 (雛人形一式)
(他、匿名一件)

故人の遺志による寄附

▽小島 佐藤 春夫様 (故ヒサ様)
▽小島 佐藤 正宏様 (故タキ子様)
▽鶴沢 菅野 喜雄様 (故幸子様)
▽秋山 佐藤 正幸様 (故政子様)
▽瓦町 渡辺 敬三様 (故富久代様)
▽大作 東山 靖雄様 (故サダ工様)
▽東福沢 菅野 佳明様 (故サダ子様)
▽飯坂 佐藤 芳明様 (故トミ子様)
▽飯坂 本田 治元様 (故徳松様)
▽鉄炮町 小林 英一様 (故利子様)

お詫び

二月一日付発行の社協だよりで佐藤幸四郎様と表記しておりましたが、正しくは佐藤公四郎様です。誤って表記したこと、心より深くお詫び申し上げます。訂正させていただきます。

川俣町社協は福祉活動団体を応援します!

今年度より、川俣町社会福祉協議会では地域福祉活動助成金事業を実施します。地域の福祉活動を推進するため、住民が主体となって活動している団体の事業に対し、助成する事業です。詳細は下記のとおりです。

助成対象

川俣町内で活動し、営利を目的とせず、地域福祉推進のために活動をしている団体で、下記の活動のいずれかに該当する事業が対象です。

- ①住民による主体的な地域福祉推進のための活動で新規・充実・啓発事業
- ②町内小・中学校・高校による福祉活動
- ③障がい者等の福祉団体による福祉活動

申請

- ①申請は毎月末に締め切り、その後、審査します。
- ②助成金は原則、各団体年2回までとします。

助成額

対象事業の総事業費に対し、50%以内で1回あたりの上限を5万円とします。

助成金の決定

助成金の決定は、団体から申請後、その翌月には、審査結果に係る通知書を送ります。

申請にあたり詳しくは、川俣町社会福祉協議会へお問い合わせください。(☎565-3761)

助成交付例

- NPO団体が、児童保育所の近くに「こども食堂」を立ち上げる。
 - ・広報費 3万円
 - ・厨房機器購入費 10万円
 - 総事業費 13万円



児童福祉事業の新規取組として、総事業費の50%で、上限である5万円の助成